

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 カネミツ

コード番号 7208 URL <http://www.kanemitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金光 俊明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部本部長

(氏名) 金光 秀治

TEL 078-911-6645

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	933	△43.3	△46	—	△43	—	△18	—
21年3月期第1四半期	1,646	—	76	—	71	—	57	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△3.58	—
21年3月期第1四半期	11.42	11.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	7,891	5,050	63.0	972.86
21年3月期	7,758	4,986	63.3	960.83

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,975百万円 21年3月期 4,913百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.50	—	3.00	10.50
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

当社は定款において中間日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。
(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	2,100	△37.6	△110	—	△120	—	△150	—	△29.46
通期	4,600	△19.6	50	△10.7	20	33.3	△60	—	△11.78

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	5,119,477株	21年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	5,720株	21年3月期	5,720株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	5,113,757株	21年3月期第1四半期	5,062,448株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月14日発表の連結業績予想からは修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
3. 配当予想額の開示につきましては、当期は業績の回復が見込まれるものの、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます、業績回復の見通しが明らかになり次第、開示する予定です。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出が下げ止まり在庫調整が進展した結果、鉱工業生産に持ち直しの動きがみられますが、個人消費につきましては、厳しい雇用・所得環境から依然低迷しており、先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、エコカー減税等の政府支援策により、国内販売台数は前年同期比での減少幅に縮小傾向がみられますが、引き続き厳しい環境にあります。

かかる状況下、当社グループの売上高は933百万円（対前年同期713百万円の43.3%減少）となりました。

利益面では減産等による影響から、営業損失46百万円（前年同期は76百万円の黒字）、経常損失43百万円（前年同期は71百万円の黒字）、四半期純損失18百万円（前年同期は57百万円の黒字）となりました。

所在地別の状況につきましては、日本は国内販売や輸出の不振等により自動車生産台数が低迷しており、売上高は816百万円（対前年同期595百万円の42.2%減少）、営業損失は29百万円（前年同期は46百万円の黒字）となりました。

アジアは、売上の大半を占めるタイ国が、日本と同様に国内販売、輸出ともに不振で、自動車生産台数が大きく落ち込んだため、売上高は132百万円（対前年同期150百万円の53.1%減少）となり、営業損益については、タイ現地法人KANEMITSU PULLEY CO., LTD. は黒字を確保したものの、中国現地法人佛山金光汽車零部件有限公司の赤字を補えず、15百万円（前年同期は30百万円の黒字）の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円の増加となりました。流動資産は72百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加93百万円、受取手形及び売掛金の減少74百万円等によるものであります。固定資産は60百万円増加しましたが、主として投資有価証券の増加82百万円、建設仮勘定の増加34百万円、機械装置及び運搬具の減少21百万円等によるものであります。

負債は、2,841百万円となり、68百万円増加しました。流動負債は198百万円の増加となりましたが、主として短期借入金の増加51百万円、支払手形及び買掛金の減少62百万円等によるものであります。固定負債は129百万円減少しましたが、主として、長期未払金の減少114百万円、長期借入金の減少46百万円等によるものであります。

純資産は5,050百万円となり、63百万円増加しましたが、主としてその他有価証券評価差額金の増加47百万円、為替換算調整勘定の増加47百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.0%と前連結会計年度末に比べ0.3%減少しました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は1,248百万円と、前連結会計年度末と比べ93百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は86百万円（対前年同期増減率△42.3%）となりました。これは主に売上債権の減少額が78百万円（前年同期は9百万円の減少）、減価償却費が85百万円（対前年同期増減率△8.5%）、仕入債務の減少額が65百万円（前年同期は77百万円の増加）、賞与引当金の減少額62百万円（対前年同期増減率△4.1%）となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は57百万円（対前年同期増減率△50.7%）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が55百万円（対前年同期増減率△52.4%）となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は51百万円（前年同期は55百万円の使用）となりました。これは主にセール・アンド・リースバックによる収入が117百万円（前年同期はありません）、リース債務の返済による支出が16百万円（前年同期はありません）、短期借入金の純増加額が34百万円（前年同期は15百万円の増加）、長期借入金の返済による支出が55百万円（対前年同期増減率84.9%）となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月14日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,191	1,154,461
受取手形及び売掛金	891,369	965,441
商品及び製品	17,881	19,929
仕掛品	292,933	284,791
原材料及び貯蔵品	69,601	80,531
繰延税金資産	59,673	47,950
その他	188,082	142,316
流動資産合計	2,767,734	2,695,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,804,800	1,772,635
減価償却累計額	△898,709	△879,548
建物及び構築物（純額）	906,091	893,086
機械装置及び運搬具	4,746,581	4,702,646
減価償却累計額	△3,574,189	△3,508,897
機械装置及び運搬具（純額）	1,172,392	1,193,749
工具、器具及び備品	474,074	460,682
減価償却累計額	△391,772	△382,719
工具、器具及び備品（純額）	82,301	77,963
土地	2,014,623	2,010,779
建設仮勘定	314,490	279,866
有形固定資産合計	4,489,899	4,455,445
無形固定資産		
投資その他の資産	81,835	76,749
投資有価証券	308,534	225,634
繰延税金資産	122,678	160,401
その他	120,900	145,243
投資その他の資産合計	552,114	531,279
固定資産合計	5,123,849	5,063,474
資産合計	7,891,583	7,758,896

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	374,581	437,267
短期借入金	226,888	175,826
1年内返済予定の長期借入金	200,412	192,006
1年内償還予定の社債	140,000	140,000
賞与引当金	71,244	133,896
その他	556,210	291,713
流動負債合計	1,569,337	1,370,709
固定負債		
社債	330,000	340,000
長期借入金	426,234	472,455
長期未払金	193,834	308,809
退職給付引当金	233,201	237,110
その他	88,928	43,609
固定負債合計	1,272,198	1,401,986
負債合計	2,841,535	2,772,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,099	551,099
資本剰余金	445,219	445,219
利益剰余金	4,010,351	4,044,050
自己株式	△6,423	△6,423
株主資本合計	5,000,247	5,033,946
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,387	6,846
為替換算調整勘定	△79,623	△127,333
評価・換算差額等合計	△25,236	△120,487
少数株主持分	75,037	72,741
純資産合計	5,050,048	4,986,201
負債純資産合計	7,891,583	7,758,896

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,646,878	933,158
売上原価	1,277,285	768,975
売上総利益	369,593	164,182
販売費及び一般管理費	292,970	210,864
営業利益又は営業損失(△)	76,622	△46,681
営業外収益		
受取利息	556	387
受取配当金	3,140	1,783
為替差益	—	57
助成金収入	—	9,407
その他	383	1,371
営業外収益合計	4,080	13,007
営業外費用		
支払利息	8,551	9,977
為替差損	718	—
営業外費用合計	9,270	9,977
経常利益又は経常損失(△)	71,431	△43,651
特別利益		
固定資産売却益	11,381	—
保険解約返戻金	—	19,965
特別利益合計	11,381	19,965
特別損失		
固定資産除却損	46	218
特別損失合計	46	218
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	82,767	△23,903
法人税、住民税及び事業税	35,734	112
法人税等調整額	△18,763	△6,495
法人税等合計	16,971	△6,382
少数株主利益	7,957	836
四半期純利益又は四半期純損失(△)	57,837	△18,357

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	82,767	△23,903
減価償却費	92,967	85,048
賞与引当金の増減額(△は減少)	△65,460	△62,790
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,000	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,760	△3,909
受取利息及び受取配当金	△3,697	△2,171
支払利息	8,551	9,977
為替差損益(△は益)	453	△51
固定資産売却損益(△は益)	△11,381	—
固定資産除却損	46	218
保険解約損益(△は益)	—	△19,965
売上債権の増減額(△は増加)	9,444	78,088
たな卸資産の増減額(△は増加)	83	10,302
仕入債務の増減額(△は減少)	77,740	△65,723
その他	67,780	89,322
小計	271,057	94,441
利息及び配当金の受取額	3,686	2,211
利息の支払額	△7,192	△8,784
法人税等の支払額	△117,071	△1,070
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,479	86,797
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△117,338	△55,821
有形固定資産の売却による収入	17,157	—
無形固定資産の取得による支出	△840	—
投資有価証券の取得による支出	△3,384	△2,864
長期性預金の預入による支出	△15,000	—
その他	2,745	1,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,661	△57,516
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,912	34,325
長期借入金の返済による支出	△30,060	△55,571
社債の償還による支出	—	△10,000
セール・アンド・リースバックによる収入	—	117,137
リース債務の返済による支出	—	△16,656
配当金の支払額	△37,995	△15,397
少数株主への配当金の支払額	△2,898	△2,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,041	51,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,351	13,103
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,575	93,729

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	1,000,551	1,154,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	959,976	1,248,191

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

当社及び連結子会社の事業はプーリ等の製造・販売を事業内容とする単一事業区分であるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,372,369	274,509	1,646,878	—	1,646,878
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,199	7,783	46,982	△46,982	—
計	1,411,568	282,292	1,693,861	△46,982	1,646,878
営業利益	46,451	30,828	77,279	△657	76,622

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ、中国

3. 追加情報

【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(3)（追加情報）に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械装置の耐用年数を12年から9年に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結会計期間の「日本」の営業利益は5,756千円減少しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	800,901	132,257	933,158	—	933,158
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,132	—	15,132	△15,132	—
計	816,034	132,257	948,291	△15,132	933,158
営業損失	△29,629	△15,473	△45,103	△1,577	△46,681

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ、中国

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	274,509	274,509
II 連結売上高（千円）	—	1,646,878
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.7	16.7

- （注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア・・・タイ、中国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	132,257	132,257
II 連結売上高（千円）	—	933,158
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.2	14.2

- （注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア・・・タイ、中国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。